

トピックス

※トピックス記事の中には、議会のホームページで詳しく掲載しているものもありますので、ぜひ、ご覧ください。

米国ハワイ州議会友好訪問



1月15日から20日までの日程で、守谷正人副議長や各会派の代表者、福岡県日米友好議員連盟の会員らが、米国ハワイ州を訪問しました。本県議会とハワイ州議会は、昭和57年に国際友好親善促進の盟約を締結して以来、相互に友好交流を続

けています。

1月17日に開催されたハワイ州議会上院及び下院の開会式では、訪問団が来賓として紹介され、長年にわたる両県州の友好交流に議場から温かい拍手が送られました。

ハワイ州知事や上院・下院議長への表敬訪問、ハワイ福岡県人会との懇談会で守谷副議長は、昨年の九州北部豪雨に際して、ハワイの福岡県人会から福岡県に対し、総額3万6千ドルもの義援金を送っていただくなど心温まる支援をいただいたことに感謝の意を表するとともに、「今年は日本からハワイへの移民150周年という節目の年であり、今後とも福岡県とハワイ州の交流をさらに活発化させ、両地域の経済や文化の発展につながるよう活動を充実させていきたい」と挨拶しました。

平成30年福岡県警察年頭視閲

1月10日、福岡県警察年頭視閲が福岡市の福岡ヤフオク！ドームで行われ、樋口明議長や守谷正人副議長、警察委員会の松尾嘉三委員長など多くの議員が出席しました。

視閲では、警察官642人、パトカーなどの警察車両18台による行進や、部隊点検、高木勇人警察本部長による訓示などが行われ、県民の安全・安心の確保への決意を新たにしました。

樋口議長は、「県議会では『暴力団排除』『飲酒運転撲滅』などをはじめ、県民が安全で安心して生活できる福岡県の実現に向けて全力で取り組んでいる。県警察でも昨年は暴力団対策などの治安課題に取り組む大きな成果を上げて



ているが、本年もより一層の努力をお願いしたい」と挨拶しました。

九州・山口70歳現役社会推進大会福岡県大会

11月27日、「九州・山口70歳現役社会推進大会福岡県大会」が福岡市で開催され、樋口明議長が出席しました。

この大会は、高齢者が年齢にかかわらず、それぞれの意思と能力に応じて活躍し続けることができる選択肢の多い「70歳現役社会」を実現するため、取り組みの発信と機運醸成を目的に、今回初めて開催されたものです。

樋口議長は、「高齢者の皆さんが、これまでに培った技能や経験を活かし、仕事やボランティア活動などで活躍されることは、ご自身の人生を豊かにするだけでなく、社会の活力を維持するためにも必要不可欠となっています。県議会としましても、県行政や関係機関、そして皆様方と一体となって、70歳現役社会の実現に向けて、鋭意努めてまいります」と挨拶しました。

大会では、株式会社ジャパネットたかた創業者である高田明氏による基調講演やパネルディスカッションが行われました。



第159回全国都道府県議会議長会定例総会

1月26日、第159回全国都道府県議会議長会定例総会が東京都で開催され、本県議会から樋口明議長が出席しました。

本会は、地方が抱える切実な課題等について本会独自に、また全国知事会等とともに地方六団体として政府に要請を行うほか、各都道府県議会の発展のため、調査・研究等を行っています。

総会では、本会の活動に係る平成30年度予算（案）が審議され、原案のとおり決定されました。このほか、「平成30年度の地方税財政について」と題し、総務省事務次官の安田充氏による講演が行われました。



福岡ソフトバンクホークスに感謝状を贈呈

11月26日、福岡ソフトバンクホークス「ファンフェスティバル2017」が福岡ヤフオク！ドームで開催され、樋口明議長や各会派の代表者、福岡県議会ソフトバンクホークスを応援する会の加地邦雄会長が出席しました。

樋口議長は、「皆さんは、激戦の末、見事に日本一を奪還されました。皆さんが一丸となって戦う姿は、県民の皆さんに夢と感動、そして大きな喜びを与えていただきました」と述べ、福岡県議会からの感謝状を手渡すと同時に、副賞の県産農水産物を贈呈しました。



福岡県・江蘇省友好提携25周年記念訪問団

12月21日から24日の日程で、樋口明議長、松本國寛福岡県日中友好議員連盟顧問をはじめ、各会派の代表者や福岡県日中友好議員連盟の役員及び会員が、小川洋知事とともに、中国江蘇省を訪問しました。

本県と江蘇省は、平成4年に友好提携を締結し、これまで、環境、経済、青少年、文化・学術など幅広い分野で交流を深めてきました。今回は、江蘇省での友好提携締結25周年記念事業に参加し、友好関係のさらなる発展を図るために訪問したものです。

22日は、江蘇省人民代表大会を表敬訪問するとともに、福岡県と江蘇省の友好のシンボルとして1996年に開園した「福岡－江蘇友好桜花園」などを視察した後、「福岡県と江蘇省の友好提携関係のさらなる発展に関する協議書」署名式に参加しました。

また、24日には、25周年記念事業の一環として、八女茶の伝来元である蘇州において開催された「福岡県・江蘇省友好茶会」に参加しました。

開会に際し、松本顧問は今回のお茶会開催にご尽力いただいた江蘇省、蘇州市、呉中区、八女市、岡垣国際交流協会、福岡県茶生産組合連合会の関係者の皆様に謝辞を述べるとともに、「八女茶の故郷であるこの蘇州でお茶会を開催できることを大変嬉しく思います。こうした地域間交流、草の根交流を継続していくことが、国と国との信頼関係の基礎になると考えます」と挨拶しました。

